

事業シート（概要説明書）

予算事業名	とやま起業未来塾事業		事業開始年度	2005年度						
上位施策事業名	ベンチャー企業等支援事業		担当局・部名	知事政策局						
根拠法令等	—		担当課・係名	創業・ベンチャー課						
事務区分	■自治事務 □法定受託事務		作成責任者	楠						
実施の背景	<p>・本県では新規開業数に比べ廃業の数がかなり多い状況にあり、また、実践的で専門性の高い起業の講座は民間で実施されていなかったことから、本県産業の衰退を防ぎ活性化を図ることを目的に2005年に「とやま起業未来塾」を開講。</p> <p>・高い志を持ち、夢を持ち、情熱を持って時代の変化に対応できる起業家のロールモデルを育て、県民の起業マインドの醸成を図っていくことが重要であることから、塾は、民間企業のノウハウ等を取り入れたゼミナール方式の個別指導に重点を置いた内容とした。塾の代表である塾長には、インテックの中尾氏、コーセルの飴氏、田中精密工業の田中氏など県内の見識の高い企業経営者に協力を依頼。</p> <p>・また、講師やアドバイザーにも県内で活躍の経営者の方々や、東京、大阪などの経済人の方々の協力を得て、コース別の実践的な講義・指導（1回あたり半日程度）によるビジネスプランの磨き上げ等を実施（半年間26回）。</p>									
目的 (何をどうしたいのか)	夢や情熱、志を持って新分野に果敢にチャレンジし、県内外で活躍する起業家の輩出による本県産業の活性化									
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	起業を志す若者、女性、熟年者		対象者数（全住民に対する割合） 概ね20人（0.002%）						
	実施方法	□直接実施								
		■業務委託 又は □指定管理（委託先又は指定管理者：（公財）富山県新世紀産業機構）								
		□補助金〔直接・間接〕（補助先： 実施主体： ）								
	□貸付（貸付先： ） □その他（ ）									
事業内容 (手段、手法など)	事業内容（箇条書き）	事業費	活動指標							
	とやま起業未来塾の開講	22,527千円 (R2予算)	修了者21名							
関連事業 (同一目的事業等)	県制度融資「創業・事業承継支援資金（創業者枠）」（2021年度） 創業者を対象とした低利な融資（融資限度額3,500万円、利率年1.25%）									
コスト	2021年度（予算）		2020年度（決算）		2019年度（決算）		2018年度（決算）			
	事業費合計		(休止) 千円	19,492千円	18,509千円	19,120千円				
	事業費内訳 (2020年度分)		会場費等2,164千円、講師謝金・旅費等12,957千円 （講師指導等回数200～250回/年：4コース×2名/コース×26回） 人件費2,963千円、事務費951千円、修了生紹介パンフ作成費457千円 ※2021年度は、起業家の育成事業を、大きく急成長し、最終的にはIPOを目的としたものとするため、休止中。							
	人件費	担当正職員	人	千円	1.10人	8,004千円	1.10人	8,278千円	1.10人	8,241千円
		臨時職員等	人	千円	0人	0千円	0人	0千円	0人	0千円
人件費合計		人	千円	1.10人	8,004千円	1.10人	8,278千円	1.10人	8,241千円	
総事業費		— 千円	27,496千円	26,787千円	27,361千円					
財源内訳	国県支出金		千円	千円	千円	千円				
	国県支出金の内容									
	地方債		千円	千円	千円	千円				
	その他特財		千円	680千円	680千円	660千円				
	その他特財の内容		受講料（未来ビジネス創造コース4万円/期、他3万円/期）							
一般財源		千円	26,816千円	26,107千円	26,701千円					
財源合計		— 千円	27,496千円	26,787千円	27,361千円					

事業シート（概要説明書）

予算事業名		とやま起業未来塾事業			事業開始年度	2005年度	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度
		とやま起業未来塾 修了者数		人	21/20	19/20	20/20
					/	/	/
					/	/	/
	単位当たりコスト	決算額	/	定員	千円	1,375	1,339
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	<ul style="list-style-type: none"> ・とやま起業未来塾修了生の創業等済数（2021年度72%以上） ・生産年齢人口1万人あたりに占める新設事業所数（2021年度52箇所/年） 					
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度
		・とやま起業未来塾生修了生の創業済数（第1期からの累計）		%	70.7%/72%	72%/72%	71.3%/72%
		・生産年齢人口1万人あたりに占める新設事業所数（経済センサス）		箇所	-	39.5/52	39.5/52
事業の自己評価 （今後の事業の方向性、課題等）	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の第16期までの修了者は368名。そのうち創業や新分野進出を果たした者は260名で、創業等の割合は70.7%。 ・修了者の中には、売上高が数億円規模であったり、数十人を雇用されている方もいる。 ・起業家の成功には人と人とのつながりが不可欠であることから、修了者で構成する「学士会」という同窓会的な組織も立ち上げられ、学びや交流が継続され、県内経済界に一つのネットワークが形成。 ・塾開講を契機に起業にチャレンジする雰囲気県内に広がり（開業率全国46位→35位）民間事業者による創業支援やインキュベーション施設が開設。 ・一方で本県の開業率は、上昇したものの全国35位と低い水準にあり、特に大きく成長するベンチャー企業や大学発のベンチャーが生まれにくい点が課題。 ・県の成長戦略会議においては、ベンチャー創業支援を主要なテーマに議論いただいております。ベンチャーの創出が次のベンチャーの創出につながる好循環・エコシステムを構築していくことが重要。 ・また、大学発ベンチャーの創出も重要であり、起業家を育成する事業は、今後、大きく急成長し、最終的にはIPO（新規株式上場）を目的としたものにする必要がある。 						
比較参考値 （他自治体での類似事業の例など）							
特記事項							